

証拠説明書 27

静岡地方裁判所 民事2部合議係 御中

令和元年8月27日

原告ら訴訟代理人 弁護士 鈴木 敏 弘

弁護士 河 合 弘 之

弁護士 青 山 雅 幸

外

(甲B号証)

| 甲B号証 | 表題 | 作成者 | 作成(発行)年月日 | 原本/写しの別 | 頁 | 項目 | 立証要旨 | 立証趣旨 | URL | 備考 |
|------|--|--------|------------|---------|---|--|------|---|---|----|
| 89 | NHKホームページ NスペPlus「“黒い津波”の脅威 明らかになった実像」 | NHK | 平成31年4月12日 | 写し | | 津波はヘドロの 巻き上げにより衝 撃力を倍増させ ること。 | 津波 | 東北地方太平洋沖地震の際の津波は、映像上も明らかに黒いこと。 当時の津波(海水)を気仙沼市で保存した資料を用いて津波の波力を解析した結果、比重は10%増であったにもかかわらず、海底との摩擦が生じ津波先端の形状にも影響を及ぼし、圧力は2倍以上となっていること。 | https://www.nhk.or.jp/special/plus/articles/20190314/index.html | |
| 90 | NHKホームページ NHKニュースおはよう日本「“黒い 津波”明らかになる脅威」 | NHK | 平成31年3月3日 | 写し | | 同上 | 津波 | 同上 | https://www.nhk.or.jp/ohayou/digest/2019/03/0303.html | |
| 91 | 日本経済新聞記事 浜岡原発22.5メートル津波試算 中部電「参考値扱い」 | 日本経済新聞 | 令和1年8月27日 | 写し | | 少なくとも22.5m の津波を想定す べきこと。 | 津波 | 被告において、規制委の指摘を受け「内閣府の最大クラスモデルに対する破壊開始点等のパラメータスタディモデル」により敷地への影響が最も大きくなるケースの津波高(防潮堤前面)がT.P.+22.5mとなったこと。 被告は上記値を正式な「基準津波」とすることに応じないこと。 | https://www.nikkei.com/article/DGX MZO45217740U9 A520C1CR8000/ | |